

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年 6月 29日

山梨県知事 殿

提出者

住 所 山梨県北杜市長坂町長坂上条2040番地  
氏 名 株式会社 キツツ 長坂工場  
工場長 大瀬木 哲也  
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 0551-20-4100

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	長坂工場
事業場の所在地	山梨県北杜市長坂町長坂上条2040番地
事業の種類	259214：一般工業用バルブ
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1778.3 t	全処理委託量	1778.3 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	1766.5 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1755.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス・コングルート陶磁器くず)

有 備 物 量
① 排 出 量 9.74

不 要 物 等 発 生 量
② 自ら直接再生利用した量 ③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

自ら直接再生利用した量
②

自ら中間処理した後再生利用した量
------------------

項目	実績値
①排出量	9.74
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	9.74
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.04
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

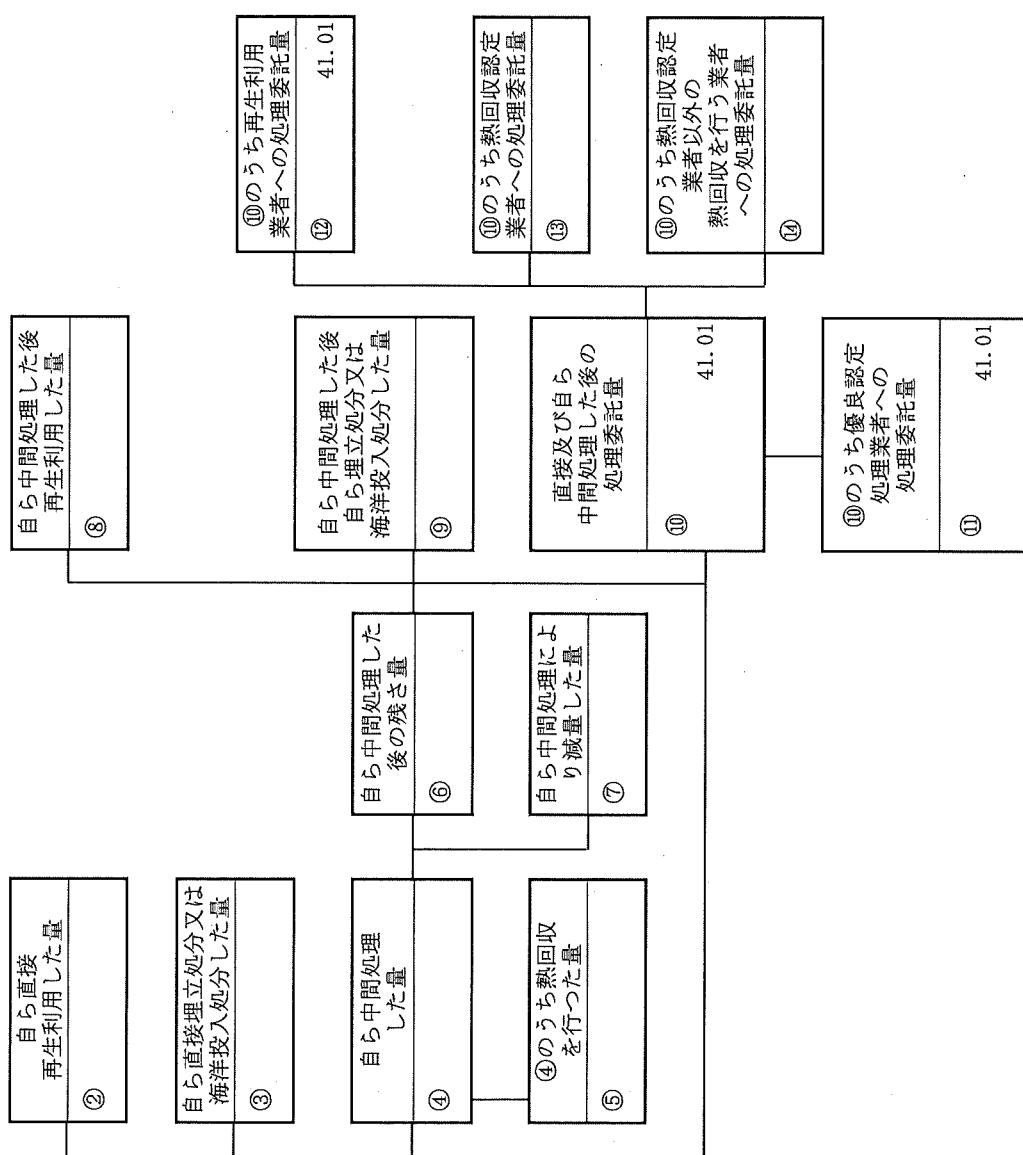
自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	自ら中間処理により減量した量 ⑦	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑫
⑪のうち再生利用業者への処理委託量 ⑬	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑭	⑪のうち優良認定業者への処理委託量 ⑮	⑪のうち優良認定業者への処理委託量 ⑯	⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑰	⑪のうち優良認定業者への処理委託量 ⑱

(第2面)

### 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類：汚泥)

有 債 物 量		排 出 量	
不要物等発生量		①	41.01
		項目	実績値
		①排出量	41.01
		②+⑧自ら再生利用を行った量	0
		⑤自ら熱回収を行つた量	0
		⑦自ら中間処理により減量した量	0
		③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	0
		⑪全処理委託量	41.01
		⑪優良認定業者への処理委託量	41.01
		⑫再生利用業者への処理委託量	41.01
		⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
		⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



(第2面)

### 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：鉛さい)

有償物量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

排出量
① 1846.67

項目	実績値
①排出量	1846.67
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分を行った量 海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全處理委託量	1846.67
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1846.67
⑫再生利用業者への処理委託量	1846.67
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑥

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち再生利用率 業者への処理委託量
⑫ 1846.67

⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 1846.67

⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑫ 1846.67

**計画の実施状況**

(産業廃棄物の種類：混載 )

有 償 物 量
---------

不要物等発生量
---------

自ら直接 再生利用した量
-----------------

排 出 量
-------

自ら直接処分又は 海洋投入処分した量
-----------------------

自ら中間処理した後 再生利用した量
----------------------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
------------------------------------

①排出量	11.72	項目	実績値
②+⑧自ら再生利用を行つた量	0	④	自ら中間処理 した量
⑤自ら熱回収を行つた量	0	④のうち熱回 收を行つた量	自ら中間処理によ り減量した量
⑥自ら中間処理により減 量した量	0	⑤	⑦
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行つた量	0	⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑪全処理委託量	11.72	⑪	11.72
⑫優良認定業者への 処理委託量	11.72	⑫	⑬のうち優良認定 業者への処理委託量
⑬再生利用業者への処 理委託量	0.00	⑭	⑮のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0	⑮	11.72

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃アルカリ )

有 傷 物 量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

排 出 量
① 2.41

項目	実績値
①排出量	2.41
②+③自ら再生利用を行つた量	0
⑤自ら熱回収を行つた量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	0
⑩全処理委託量	2.41
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.41
⑫再生利用業者への処理委託量	2.41
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑫ 2.41

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑪ 2.41

自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 2.41

⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑪ 2.41

⑫のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑫ 2.41

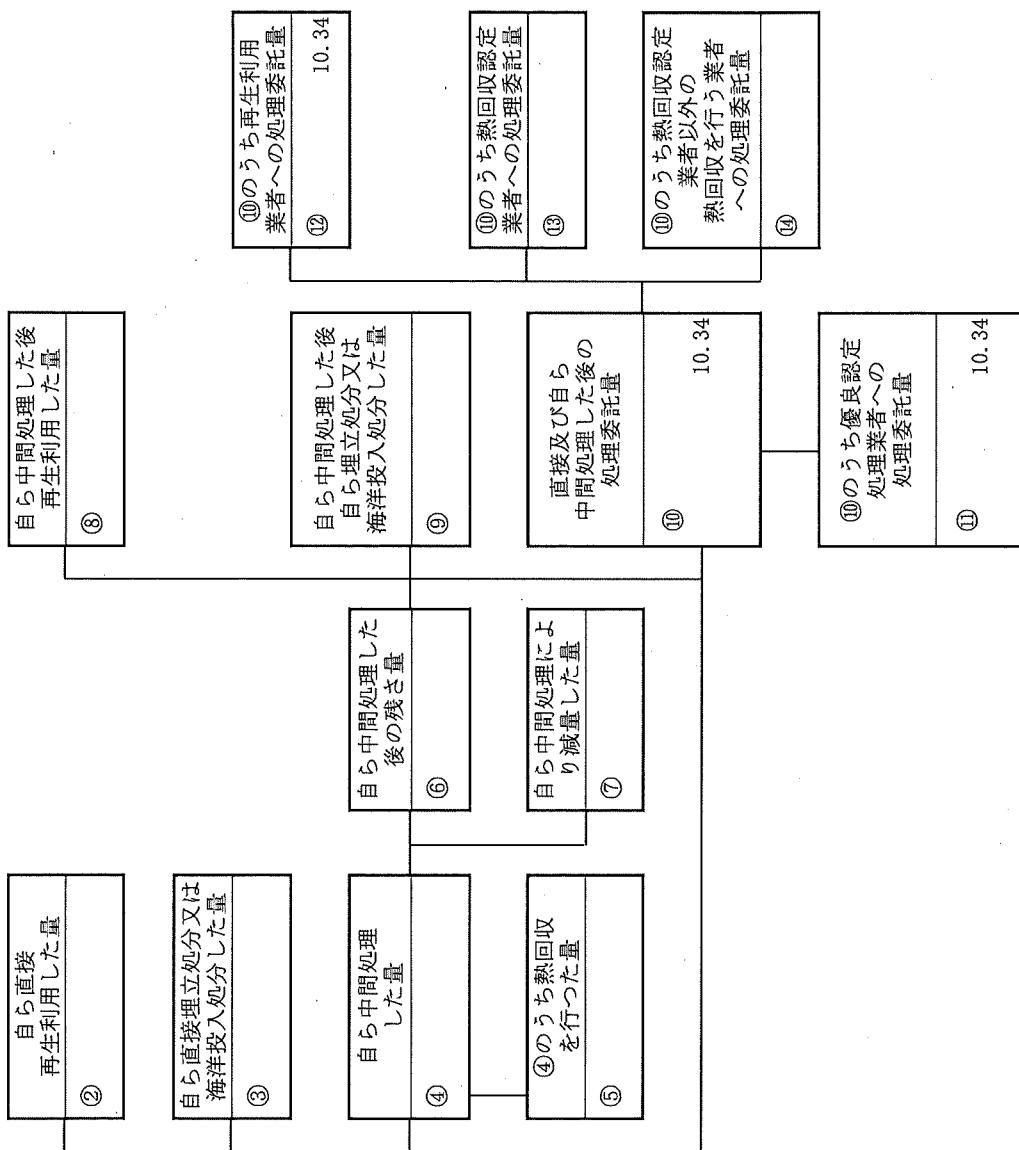
計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 廃アスチック類)	
有 償 物 量		不 要 物 等 発 生 量	
排 出 量	6.27	自ら直接 再生利用した量	②
		自ら直接理立処分又は 海洋投入処分した量	③
		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨
		自ら中間処理した 後の残さ量	⑥
		自ら中間処理 した量	④
		④のうち熱回 收を行った量	⑤
		自ら中間処理によ り減量した量	⑦
		直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩
		⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行った量	⑪
		⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑫
		⑬熱回収認定業者への處 理委託量	0
		⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行った量	0
項目	実績値		
①排出量	6.27		
②+⑧自ら再生利用を行つた量	0		
⑤自ら熱回収を行つた量	0		
⑦自ら中間処理により減量した量	0		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	0		
⑪全処理委託量	6.27		
⑫優良認定処理業者への処理委託量	5.84		
⑯再生利用業者への処理委託量	6.27		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0		
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	0		
自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧		
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	6.27		
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑫		
⑩のうち優良認定業者への処理委託量	⑬		
⑩のうち熱回収認定業者以外の処理委託量	⑭		

(第2面)

計画の実施状況	
不要物等発生量	有償物量
	① 排出量 10.34
	② 自ら直接再生利用した量
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
	④ 自ら中間処理した量 10.34
	⑤ ④のうち熱回収を行った量
	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量
	⑦ 自ら中間処理により減量した量
	⑧ 自ら中間処理した後の処理委託量 10.34
	⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
	⑩ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量 10.34
	⑪ ⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 10.34
	⑫ ⑫のうち優良認定業者への処理委託量 10.34
	⑬ ⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量 0
	⑭ ⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0

(産業廃棄物の種類：廃酸 )

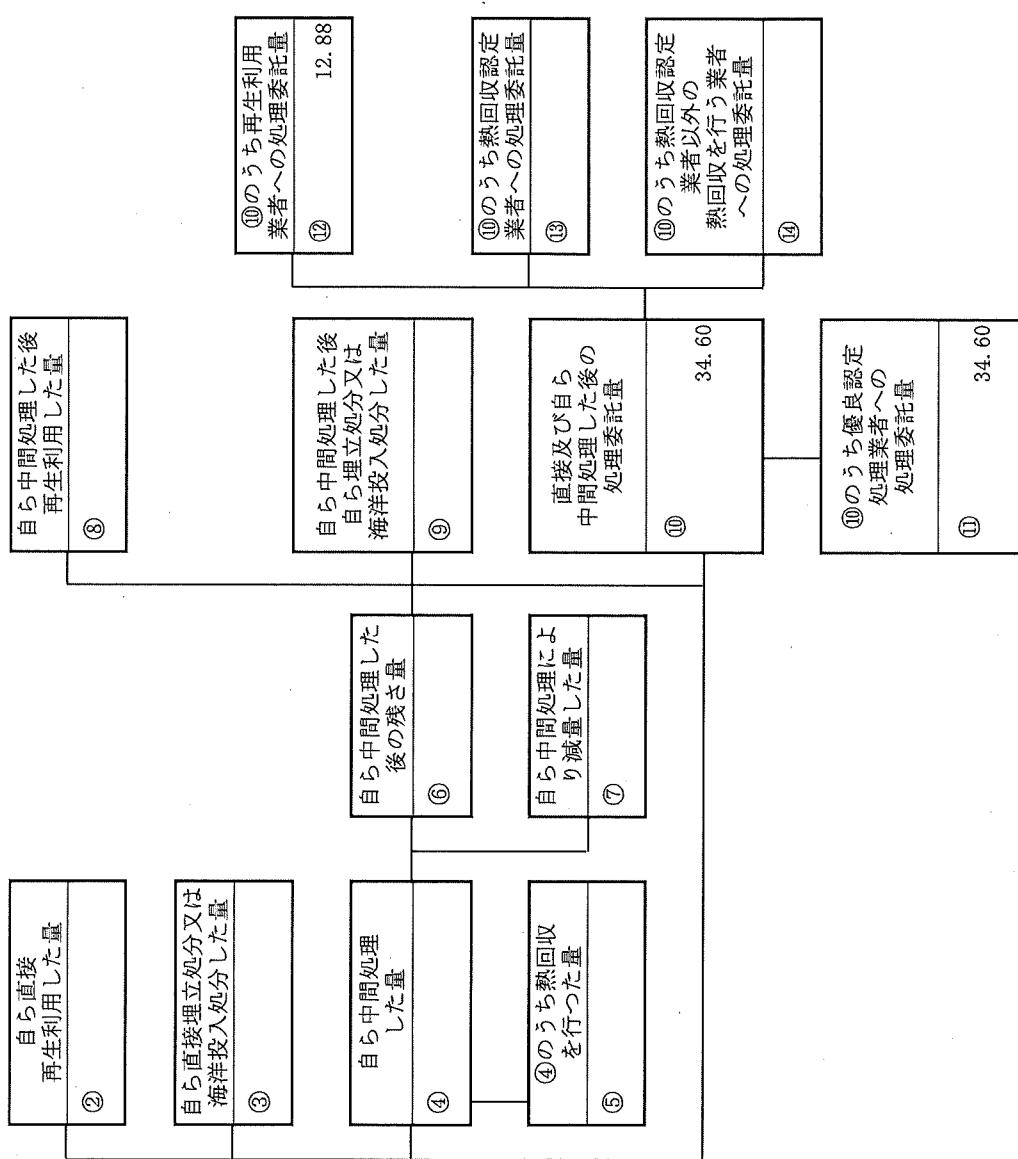
(第2面)



計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類：廃油)

有償物量		排出量	
	不要物等発生量	①	34.60
項目	実績値		
①排出量	34.60		
②+⑧自ら再生利用を行った量	0		
⑤自ら熱回収を行った量	0		
⑦自ら中間処理により減量した量	0		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0		
⑪全処理委託量	34.60		
⑪優良認定業者への処理委託量	34.60		
⑫再生利用業者への処理委託量	12.88		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0		



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

有償物量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら直接 埋立処分又は 海洋投入した量
③

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

排出量
① 48.64

項目	実績値
①排出量	48.64
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	48.64
⑪優良認定処理業者への処理委託量	48.64
⑫再生利用業者への処理委託量	48.64
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
⑮	48.64

(第2面)

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入した量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入した量	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭
自ら中間処理による 減量した量	⑯
自ら中間処理による 減量した量	⑰
自ら中間処理による 減量した量	⑱
自ら中間処理による 減量した量	⑲

(第3面)

### (任意) 事業系一般廃棄物に関する事項

備考

(第1面)～(第2面)について(法で定める事項)

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(第3面)について(事業系一般廃棄物に関する事項で記入は任意です)

- ・前年度の処理計画書(事業系一般廃棄物に関する事項)に記入された方は、来年度提出をお願いします。
- ・同封しました「トライ産廃スリム」の対象として、事業系一般廃棄物も含まれます。

## 産業廃棄物処理計画実施状況（産業廃棄物の実績の量）

産業廃棄物の種類		目標値	ガラスコックリット 陶磁器くず	汚泥	金属くず	鉛さい	混載	廃アルカリ	廃アラチック類	廃酸	废油	木くず	合計
排出量	① 実績値 (t)	1,778.3	9.74	41.01	4.63	1,846.67	11.72	2.41	6.27	10.34	34.60	48.64	2,016.03
自ら直接再生利用した量	② 実績値 (t)												
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 実績値 (t)												
自ら中間処理した量	④ 実績値 (t)												
④のうち熱回収を行った量	⑤ 実績値 (t)												
自ら中間処理した後の中間残さ量	⑥ 実績値 (t)												
自ら中間処理により減量した量	⑦ 実績値 (t)												
自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 実績値 (t)												
②+③自ら再生利用を行った量	実績値 (t)												
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 実績値 (t)												
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	実績値 (t)												
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 実績値 (t)	1,778.3	9.74	41.01	4.63	1,846.67	11.72	2.41	6.27	10.34	34.60	48.64	2,016.03
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪ 実績値 (t)	1,766.5	0.00	41.01	0.00	1,846.67	11.72	2.41	5.84	10.34	34.60	48.64	2,001.23
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 実績値 (t)	1,755.0	0.04	41.01	4.63	1,846.67	0.00	2.41	6.27	10.34	12.88	48.64	1,972.89
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 実績値 (t)												0
⑩のうち熱回収を行う業者への処理委託量	⑭ 実績値 (t)												0

※記入にあたっては、「産業廃棄物処理計画実施状況報告書」第3面備考の4を参照してください。